



笑顔で暮らせる健康づくり

2

出産後の育児不安の解消

健康

産後ケア

250万円

産後の母親と乳児のうち、十分な支援のない人や、心身の不調や育児不安のある人を対象に、心身のケアや育児指導を無料で実施します。産後うつを予防し、安心して子育てができる支援体制を整えます。



地域敬老事業補助

高齢者

地域敬老事業補助金

560万円

75歳以上の高齢者を対象に敬老会を実施する地域に補助金を交付します。



出産・子育て支援

子育て

子ども医療費 1億5,424万円
紙おむつ購入助成 1,055万円
若年出産世帯応援・奨学金返還支援 1,840万円

子ども医療費と紙おむつ購入の助成対象を拡大します(詳しくはP18・19)。経済的理由で出産を諦めることがないよう、出産後に要する費用や奨学金返還を支援し、子どもを持ちたい夫婦の経済的負担の軽減を図ります。

不妊治療の経済的負担軽減

健康

不妊治療助成

240万円

妊娠を望む夫婦と不妊に悩む夫婦の経済的負担を軽減するため、検査や医療に要する費用の一部を補助します。



第2子以降保育料無償化、保育士確保

子育て

認定こども園等保育給付 3億523万円
認可外保育施設保育料補助金 **New** 302万円
保育士確保 1,152万円

第2子以降の保育料無償化(詳しくはP18)に伴い、保育料相当額を従来の負担金に上乗せして認定こども園などに支給するとともに、認可外保育施設を利用している人にはその保育料を補助します。また、待機児童を解消し、子どもを預けやすい環境を整備するため、保育士の確保を行います。

こころと体の健康づくり

健康

こころの健康づくり 80万円
老成人健康教育 101万円
保健指導ICT機器導入 **New** 49万円

新たに小・中学生を対象とした「こころの健康講座」や、高血圧重症化予防を図るため、循環器専門医による集団教室を実施します。また、住民ニーズに合った保健指導を実施するため、ICT機器を導入します。

特集

令和6年度

まちの取り組みとお金の使い道

町民の皆さんにとって、より住みやすい、快適なまちづくりのため、6年度の取り組みとお金の使い道を計画しました。まちづくりの五つの柱に沿って紹介します。

1

松前の五つの基本政策

安全・安心な

生活環境づくり

防災・防犯



防災・減災の促進

防災

防災行政無線難聴対策工事 460万円
防災備蓄品の整備 200万円

防災行政無線が聞こえにくい地域の屋外スピーカーを高出力の放送設備に取り替え、聞こえる範囲の拡大を図るほか、食料や物資などを購入し、災害発生時に避難者の生活の拠点となる各避難所へ備蓄する分散備蓄を行います。

運転免許自主返納支援

安全

運転免許自主返納支援 123万円

運転免許を自主返納する高齢者に公共交通機関の乗車券などを交付します。運転に不安がある高齢者が、免許を自主返納しやすい環境を整えます。



雨水対策による浸水被害の軽減

防災

筒井地区雨水貯留施設整備 5億円
筒井地区幹線排水路整備 5,000万円
塩屋地区排水機場整備 1億5,500万円

排水機能を確保し、浸水被害を軽減するため、筒井地区の雨水貯留施設や塩屋地区の排水機場を整備します。

地域防災力の強化

防災



第3分団消防詰所整備 640万円
小型動力ポンプ積載車などの更新 1,362万円
防災士養成 42万円

新たに第3分団の消防詰所の建設に向けた整備を進め、消防団活動の拠点整備を行うほか、消防団設備の更新や地域や組織での防災活動の中核となる人材として防災士を養成するなど、地域防災力の強化に取り組みます。

住宅の耐震化の促進、老朽放置建物やブロック塀の除去

安全防災

木造住宅耐震化促進事業 2,489万円
住環境改善(空家の除去) 1,919万円
ブロック塀等安全対策 300万円

建物倒壊などによる災害を防ぐため、木造住宅耐震化、倒壊の恐れがある空家やブロック塀の除却を行う人に工事費などを補助します(詳しくはP16)。

5

松前の五つの基本政策

快適で暮らしやすい 基盤づくり

環境整備・協働

4

松前の五つの基本政策

活力あふれる にぎわいづくり

農水産業・観光



3

松前の五つの基本政策

豊かな心を育む 人づくり

教育・スポーツ

浄化槽設置整備の補助

環境

浄化槽設置整備 1,782万円

環境保全のため、公共下水道整備構想区域でない地域で合併処理浄化槽を設置する人に補助します。新築分の合併処理浄化槽も対象です(詳しくはP22)。

松前駅前広場の整備

快適

松前駅前広場の整備 7,737万円

魅力ある市街地の整備を進めるため、まちの玄関口として伊予鉄道松前駅前広場整備を進め、にぎわいの創出を図ります。

※ 完成イメージ

道路・交通網の充実

快適

コミュニティバス運行支援 1,394万円

町道等維持・整備 1億1,933万円

町内を巡回するコミュニティバスの運行費用を補助することで安定した運営を支援し、町民の皆さんの利便性向上を図ります。また、老朽化が進む町道を計画的に維持・管理するほか、道路環境を改善し安全で快適に利用できるよう整備を行います。

農地集積・集約化の推進

農業

農地集積・集約化支援補助金 660万円

畦畔を除去することで農地集積・集約化の推進を図り、効率的な土地利用による農業経営の拡大を支援するため、畦畔除去に要する費用の一部を補助します。

にぎわいの創出

観光

まさき町夏祭り運営支援補助金 1,600万円

産業まつり「たわわ祭」 950万円

まさき町夏祭りの運営支援を行うほか、まちの産業を支える農業・漁業・商業・工業の事業者などが物産品や生製品の販売を行う「たわわ祭」を開催し、にぎわいの創出に取り組みます。

観光・交流の推進

観光

観光団体育成 **New** 1,000万円

タウンガイド作製 55万円

松前町観光協会の運営などに対し支援を行うほか、各種イベントなどで配布するタウンガイドを作製します。

松前幼稚園の整備

学校教育

松前幼稚園整備 2億8,421万円

令和7年度に魅力ある幼稚園型認定こども園へ移行するため、園舎の増築、改修工事や土地購入、備品整備などを行います。

ホッケーの普及促進

スポーツ

ホッケー普及促進事業 62万円

ホッケーの聖地まさきを目指し、初心者から経験者まで楽しめる教室やイベントを行うほか、中四国、九州や関西地方の中学生を対象とした交流大会を行うなど、ホッケーの普及啓発と競技力向上を図ります。



不登校児童生徒支援員の配置

学校教育

不登校児童生徒支援員の配置 **New** 163万円

学級に入りづらい児童生徒などが安心して過ごせるよう、中学校1校の専用の部屋に支援員を配置し、見守りや教職員などとの連携を図ります。

個別最適化されたICT教育の推進

学校教育

タブレット保険 563万円

学習支援アプリ・授業支援アプリ 320万円

情報通信技術支援員の配置 462万円

児童生徒に1台ずつ配備しているタブレット端末の保険に加入するほか、アプリの活用や情報通信技術支援員の配置を行い、個別最適な学びの実現に取り組みます。

文化センターの整備

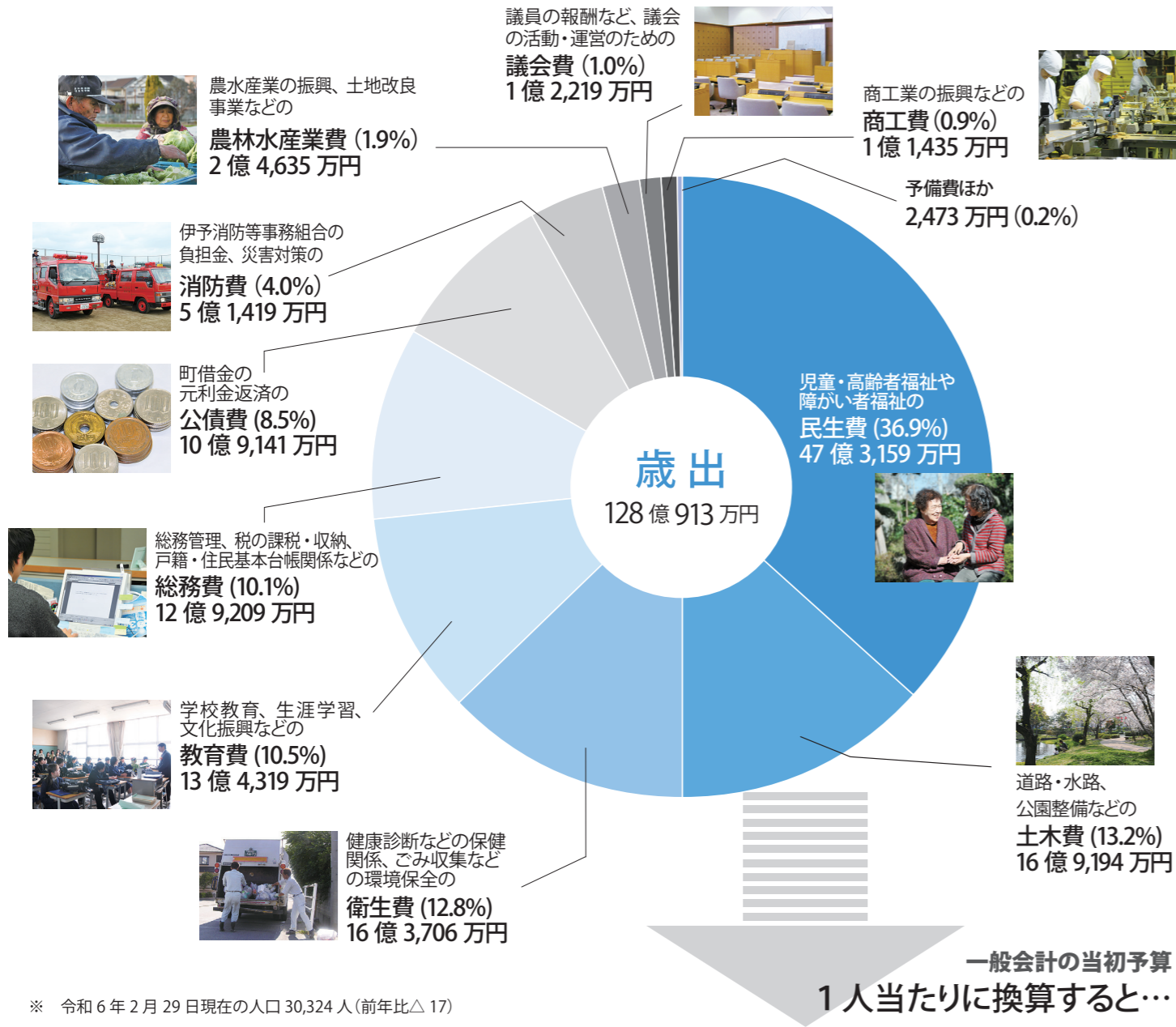
生涯学習

文化センター中規模改修工事 2億6,580万円

築30年を経過した文化センターの中規模改修工事を実施します。

128億913万円 (前年比8.6%増)

※グラフ中1万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。



※ 令和6年2月29日現在の人口30,324人(前年比△17)

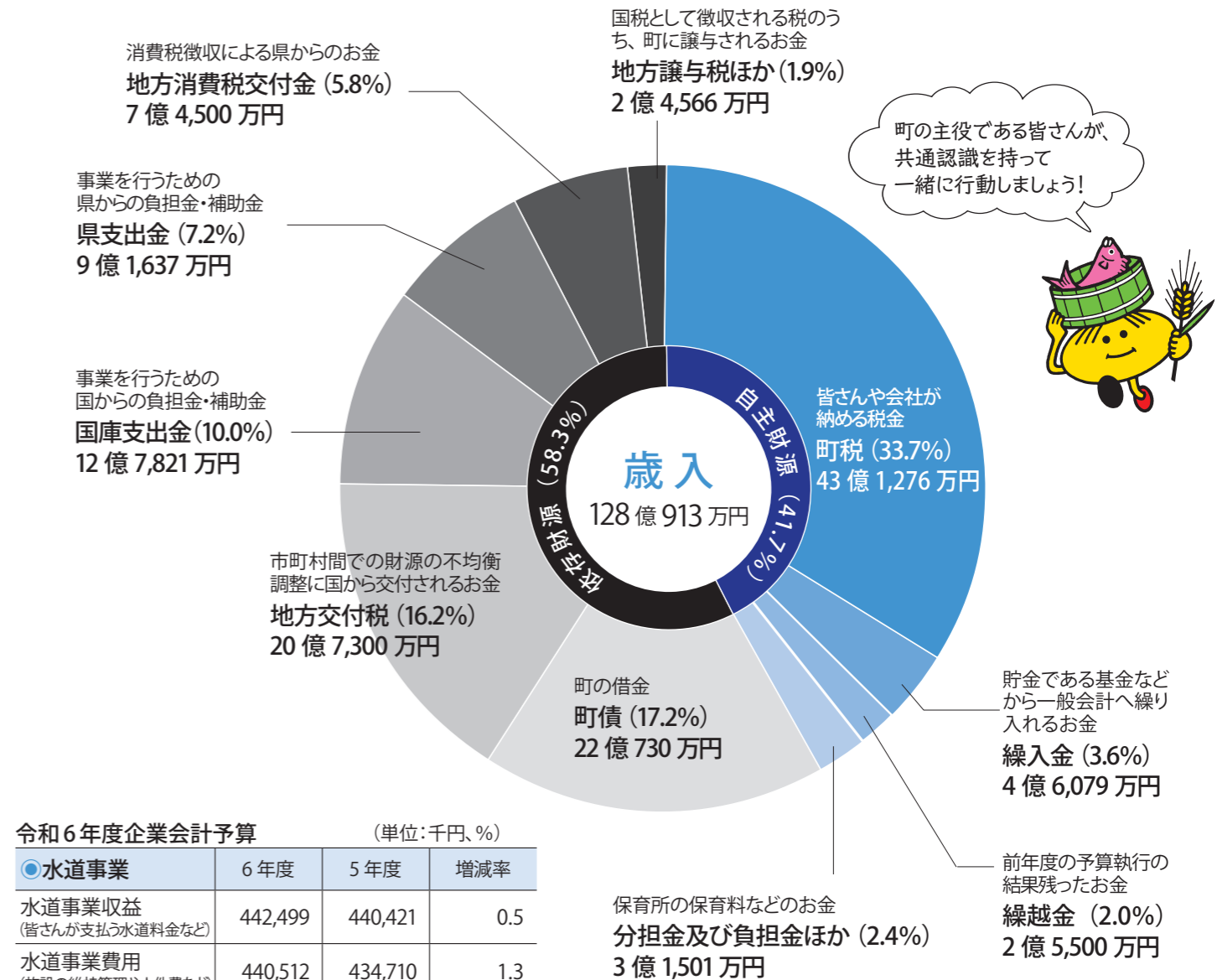


皆さんに知ってほしいこと

前ページで紹介したように、町はまちをよりよくするため、6年度に取り組むことや町の進むべき方向を決めています。そのためのお金のやりくりも、当初予算として次の通り計画済みです。ここでは、町がどんなやりくりをしているのか、一緒に確認しましょう。

☎ 財政課財政係 (一般会計) 908-5110
 ☎ 保険課保険料係 (特別会計) 985-4227
 ☎ 上下水道課業務係 (企業会計) 985-4126

point



町の主役である皆さんが、共通認識を持って一緒に行動しましょう!



項目	6年度	5年度	増減率
国民健康保険特別会計	3,025,183	3,139,987	△3.7
後期高齢者医療特別会計	593,157	516,591	14.8
介護保険特別会計	2,998,643	2,979,846	0.6
合計	6,616,983	6,636,424	△0.3